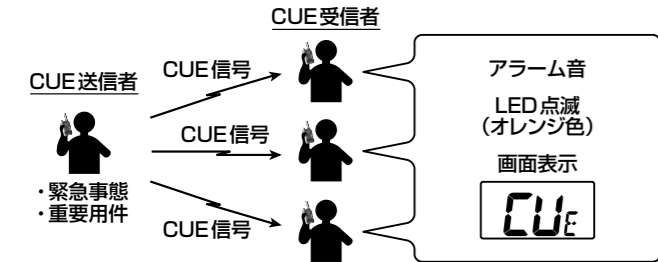


SR235 取扱説明書 (応用編)

EN013U051 (2201L-CC)

CUE (キュー) 機能による緊急アラーム

グループ全員のトランシーバーにアラームを鳴らして、緊急連絡や重要な用件の通知を行うことができます。この機能は受信側の音量ボリュームに関係なく、設定した音量でアラームが鳴り、同時にLEDインジケータがオレンジ色で点滅して、画面に“CUE”を表示させますので、相手が音量を下げたまま忘れていた場合でも、確実に緊急連絡や重要な用件の通知を行うことができます。CUEを受信した時にトランシーバーの近くにいなかった場合でも、“CUE”の表示とLEDインジケータの点滅が継続しますので、戻った時に緊急着信があったことがわかります。



CUE 緊急信号を送出する

[CUE] ボタンを1秒以上長押しすると「ビビビッ」と電子音が鳴り、CUE緊急信号を送出します。

CUE 緊急信号を受信する

CUE緊急信号を受信するとアラームが鳴り、画面表示とLEDインジケータの点滅で知らせます。

- 補足**
- [CUE] ボタンを2回続けて短押しすると「ビビッ」と電子音がして画面に約2秒間“CM-ON”が表示され、CUE緊急信号を受信してもアラーム音が鳴らなくなります。再度同じ操作を行うと、アラーム音が鳴るようになります。
 - PTT (通話) スイッチを押すと、CUE (キュー) を送信した相手と通話することができます。
 - “CUE”の表示とLEDインジケータの点滅は、いずれかのボタンを押すと元の状態に戻ります。

注意 イヤホンやヘッドセットを接続していても、トランシーバーのスピーカーからアラームが鳴ります (下記の操作で、鳴らないようにすることができます)。

アラーム音の種類と設定を変える

CUE緊急信号を受信した時に鳴るアラーム音を3種類から選択できます。また、イヤホンやヘッドセットを接続している時に、トランシーバーのスピーカーからアラーム音を鳴らさないようにすることができます。

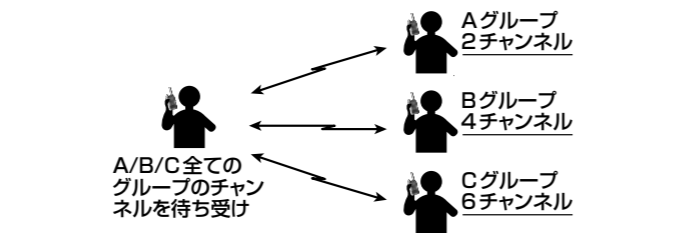
- 一度電源を切り、[▲SET] ボタンを押しながら電源を入れます。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して“CBP”の表示にして[CUE] ボタンを押します。“CBP”が表示されない場合は“SETM”を表示させて“ALL”に設定すると表示されるようになります。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押してアラーム音を設定します。
- PTT (通話) スイッチを押して終了です。

表示	アラーム音	
SP-A	ピロッ	常にスピーカーからアラームが鳴ります。
SP-B	ピロッピロッ	イヤホンやヘッドセットからはアラームは鳴りません。
SP-C	ピロッピロッピロッピロッ	
A	ピロッ	スピーカーまたはイヤホンやヘッドセットからアラームが鳴ります。
B	ピロッピロッ	
C	ピロッピロッピロッピロッ	

マルチチャンネル待ち受け機能

複数のチャンネルをスキャンしながら待ち受けを行い、信号が入ったチャンネルで通話を行うことができます。

この機能を使って、グループで異なるチャンネルを使用している状況で、グループの全てのチャンネルをモニターしながら通話を行うことができます。



注意 マルチチャンネル待ち受け中は、オートチャンネルセレクト機能は使用できません。

待ち受け受信するチャンネルを決める

待ち受け受信するチャンネルを最大10チャンネル登録できます。

- 待ち受け受信したいチャンネルにあわせ、[CUE] ボタンと [▲SET] ボタンを同時に押します。待ち受けチャンネルとして登録され、画面左上に“■”が表示されます。
- 同じ操作を繰り返して、待ち受け受信したいチャンネル全てを登録します。

補足 待ち受け受信の登録をしたチャンネルは、もう一度[CUE] ボタンと [▲SET] ボタンを同時に押すと登録が解除され、画面の“■”が消えます。

待ち受け受信をする

- 一度電源を切り、[on▼] ボタンと [CUE] ボタンを押しながら電源を入れます。
 - 待ち受け登録されている全てのチャンネルで信号の待ち受け受信がスタートします。
 - “MCW”が表示され“■”が点滅します。
- 信号を受信した時は受信したチャンネルで待ち受けが止まり、相手の話を聞くことができます。チャンネルが表示されている間に PTT (通話) スイッチを押すと送信することができます。

補足 一時的に待ち受け受信したくないチャンネルがある時は、受信したくないチャンネルを選び、チャンネル番号が表示されている間に [CUE] ボタンと [▲SET] ボタンを同時に押すと約3分間待ち受け受信の対象から外れます。3分経過後、または同じ操作を繰り返すか一度電源を切ると、再び待ち受け受信の対象に戻ります。

待ち受け受信中の送信チャンネルの変更

待ち受け受信中に PTT (通話) スイッチを押すと、前回信号を受信したチャンネルで送信しますが、他のチャンネルで送信することもできます。

待ち受け登録されているチャンネルから選ぶ

- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して、送信したいチャンネルを選びます。
- チャンネル表示が“MCW”になる前に PTT (通話) スイッチを押すと、選んだチャンネルで送信します。

あらかじめ決めたチャンネルで送信する

- 一度電源を切り、[▲SET] ボタンを押しながら電源を入れます。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して“TXCH”の表示にして [CUE] ボタンを押します。“TXCH”が表示されない場合は“SETM”を表示させて“ALL”に設定すると表示されるようになります。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して“S-CH”の表示にして [CUE] ボタンを押します。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して“S-CH”の表示にして [CUE] ボタンを押します。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して、送信するチャンネルを選びます。
- PTT (通話) スイッチを押して終了です。

マルチチャンネル待ち受け受信をやめる

一度電源を切り、[on▼] ボタンと [CUE] ボタンを押しながら電源を入れます。

マルチチャンネル待ち受け機能が OFF になります。

2つのチャンネルを交互に受信する(デュアルレシーブ機能)

現在のチャンネルともう1つのチャンネルを交互に受信する機能で、もう1つのチャンネルで同じグループコードを含む信号を受信すると交信することができます。

- 一度電源を切り、[▲SET] ボタンを押しながら電源を入れます。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して“TXCH”の表示にして、[CUE] ボタンを押します。“TXCH”が表示されない場合は“SETM”を表示させて“ALL”に設定すると表示されるようになります。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して“DR”の表示にして、[CUE] ボタンを押します。
- 同様に下記の2項目を設定します。
 - S-CH → 現在のチャンネル以外に受信したいチャンネルを選択
 - S-GP → 相手と同じグループコードを選択
- PTT (通話) スイッチを押します。
- 一度電源を切り、[on▼] ボタンと [CUE] ボタンを押しながら電源を入れます。現在のチャンネル番号の右側に“DR”が点灯して、デュアルレシーブが動作します。

デュアルレシーブ機能をやる

一度電源を切り、[on▼] ボタンと [CUE] ボタンを押しながら電源を入れます。デュアルレシーブ機能が OFF になります。

アラームで緊急を知らせる(エマージェンシー機能)

緊急時に最大音量で“ピーッ、ピーッ”とアラーム音を鳴らし続けて周囲に緊急事態を知らせます。

注意 オートチャンネルセレクト機能が動作中は、エマージェンシー機能は動作しません。イヤホンやヘッドセットを接続していても、トランシーバー本体のスピーカーからアラームが鳴ります。

エマージェンシー機能を使うようにする

- 一度電源を切り、[CUE] ボタンと [▲SET] ボタン押しながら電源を入れます。
 - [CUE] ボタンで動作させる場合 ⇒ そのまま手順2へ進みます
 - ファンクションボタンで動作させる場合 ⇒ [CUE] ボタンを押してから手順2へ進みます
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して“CU-EC”または“FN-EC”を選びます。

[CU-EC] : [CUE] ボタンで動作させる場合

[FN-EC] : ファンクションボタンで動作させる場合

- PTT (通話) スイッチを押して終了です。

緊急を知らせる

[CUE] ボタンまたはファンクションボタンを1秒以上押し続けます。アラーム音が鳴り続け、画面の表示が点滅します。

補足 PTT (通話) スイッチを押すとアラーム音を中断して通話することができます。エマージェンシー機能を動作させたボタンを1秒以上押すか、電源を切るとエマージェンシー機能の動作は停止します。

エマージェンシー機能の動作を変える

アラーム音と同時に自動で送信したり、LEDインジケータを点滅させたり、緊急連絡用チャンネルに自動で移動する動作に変えることができます。

- 一度電源を切り、[▲SET] ボタンを押しながら電源を入れます。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して“EMGC”の表示にして、[CUE] ボタンを押します。“EMGC”が表示されない場合は“SETM”を表示させて“ALL”に設定すると表示されるようになります。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して、希望の動作を選びます。
 - ALAM : 緊急アラーム音で緊急を知らせます。
 - CH : アラーム音は鳴らさずに、緊急連絡用チャンネルに自動で切り替わります。

～緊急連絡用チャンネルの設定方法～

緊急連絡用チャンネルにしたいチャンネルにあわせてから、上記の手順1以降の操作を行うと、そのチャンネルが緊急連絡用チャンネルに設定されます。

- CL : 緊急アラーム音を鳴らし、自動的に送信状態になります。
 - CL-LT : 緊急アラーム音を鳴らし、自動的に送信状態になり、LEDインジケータを点滅表示させます。
- PTT (通話) スイッチを押して終了です。

個別呼び出し機能

個別呼び出し機能では、次の3種類の呼び出しができます。

- 個別呼び出し
 - 01～99の中から、指定したIDに設定している局だけを呼び出します。
- グループ呼び出し
 - 10グループ(グループID G0～G9)の中から、指定したグループIDに設定している局だけを呼び出します。
- 全局一斉呼び出し (ALL)
 - 全ての局を一斉に呼び出します。

補足 ・あらかじめ仲間同士で、個別IDやグループIDを設定してください。
・電波の弱い場所やノイズの多い場所では、個別呼び出し機能が動作しない場合があります。

注意 個別呼び出しを使用中は、オートチャンネルセレクト機能やサブチャンネルセレクト機能は使用できません。

個別呼び出しを使うようにする

- 一度電源を切り、[▲SET] ボタンを押しながら電源を入れます。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して“個 SELC”の表示にします。“個 SELC”が表示されない場合は“SETM”を表示させて“ALL”に設定すると表示されるようになります。
- [CUE] ボタンを押します。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して、個別呼び出し機能で運用できる最大局数を選択します。
 - 20 : 個別ID“01”～“20”までの20局
 - 99 : 個別ID“01”～“99”までの99局
 - OFF : 個別呼び出し機能は動作しません。
- PTT (通話) スイッチを押します。画面に“個”が表示されて個別呼び出し機能が動作します。

自分の個別IDやグループIDを設定する

個別呼び出し機能で使用する「自分の個別ID」と「自分のグループID」を設定します。

注意 あらかじめ、上記の「個別呼び出しを使うようにする」の操作で、“OFF”以外の設定にしてください。

- 一度電源を切り、[▲SET] ボタンを押しながら電源を入れます。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して“個 ID”または“個 GRP”の表示にします。

[ID] : 自分の個別IDを設定する時

[GRP] : 自分のグループIDを設定する時

- [CUE] ボタンを押します。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して個別IDまたはグループIDを選択します。
- PTT (通話) スイッチを押して終了です。

個別呼び出しをする

- [on▼] ボタンと [CUE] ボタンを同時に押します。画面に“SCAL”が表示されます。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して、呼び出し相手個別IDやグループIDを選びます。全ての局を一斉に呼び出したい時は“AL”を選びます。
- PTT (通話) スイッチを押します。上記で選んだ相手呼び出して、通常の画面に戻ります。

個別呼び出しを受けた時の動作

個別呼び出しとグループ呼び出しの場合、画面にチャンネルと呼び出してきた相手の個別IDまたはグループIDが交互に表示します。全局一斉呼び出しの場合は、画面表示はチャンネルのまま、着信音も鳴りません。

呼び出しを受けた後に PTT (通話) スイッチを押すと、通話することができます。

個別呼び出しを受けた時に着信音を鳴らす

個別呼び出しを受けた時に、着信音を鳴らすことができます。

- 一度電源を切り、[▲SET] ボタンを押しながら電源を入れます。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して“個 BEEP”の表示にします。
- [CUE] ボタンを押します。
- [on▼] または [▲SET] ボタンを押して、着信音を選択します。
 - 1 / 2 / 3 : 着信音が鳴るパターンを3種類から選べます。ただし、ALLで呼ばれた時は着信音は鳴りません。
 - OFF : 着信音は鳴りません。
- PTT (通話) スイッチを押して終了です。

